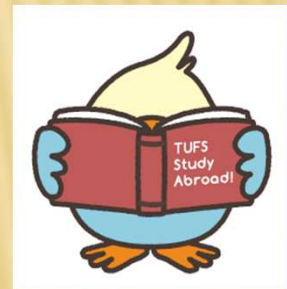


トビタテ！留学JAPAN～第13期～ 書類作成について



2019年12月9日
留学支援共同利用センター

<http://www.tobitate.mext.go.jp/>

高校生の留学

大学生の留学

保護者の皆さま

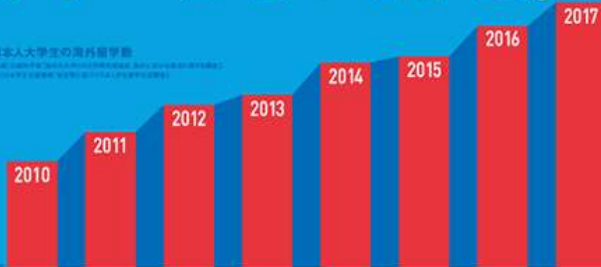
教職員の皆さま

自治体の皆さま



留学が多様に、
フツーになってきた。

日本人大学生の海外留学数



トビタテ!留学JAPAN日本代表プログラム

大学生等コース

13期生400名募集中!

募集締切 2020年2月

✓ 返済不要 最大16万円/月 ✓ 成績/語学力不問

やる気応援型の自由な奨学金

ココを
クリック!

UNIVERSITY STUDENT

大学生の留学

大学生・大学院・短大・高専・専修学校生向けの留学情報。留学準備や国別留学ガイド、奨学金、海外大学院進学ガイド、留学体験談など。

大学生の留学を見る

HIGH SCHOOL STUDENT

高校生の留学

高校生向けの留学情報を発信。留学の準備や国別留学ガイド、ドキュメンタリー動画、奨学金、海外大学への進学ガイド、留学体験談など。

高校生の留学を見る



未来テクノロジー人材枠



UNIVERSITY STUDENT 大学生の留学

NEWS

- 2018.12.03 【大学生等コース】第11期選考結果発表について
- 2018.11.20 【第11期選考結果発表】【大学生等コース】トビタテ留学
- 2018.10.31 【大学生等コース】未来テクノロジー人材育成プログラム
- 2018.10.31 【大学生等コース】第10期選考結果発表について

もっと見る

- 大学生の留学事情
- 留学のメリット
- 大学生の留学準備ガイド
- 大学生のための国際留学ガイド
- 留学×キャリア 必読宣言
- 先学の留学プランを志望校に活かす
- 大学生のための海外大学院進学ガイド

ココをクリック!

留学を支援する奨学金

日本代表プログラム
大学生等コース

日本代表プログラム
地域人材コース

日本学生支援機構
による留学奨学金

その他の奨学金検索

大学生コース
未来テク

まずはアカウント
を作成!

2回目以降のログイン
はこちらから!

日本代表プログラム 大学生等コース

- 日本代表プログラム 大学生等コース
- 留学計画書の作り方
- オンライン申請 初めの方
- オンライン申請 ログイン
- FAQ
- 教職員の方

日本代表プログラム 大学生等コースとは

「トビタテ! 留学JAPAN日本代表プログラム」は、2014年からスタートした官民協働で取り組む海外留学支援制度です。2020年までの7年間で約1万人の高校生、大学生を「トビタテ! 留学JAPAN日本代表プログラム」の派遣留学生として送り出す計画です。派遣留学生は支援企業と共にグローバル人材コミュニティを形成し、「産業界を中心に社会で求められる人材」、「世界で、又は世界を視野に入れて活躍できる人材」へと育成されます。帰国後は海外体験の魅力を伝えるエヴァンジェリスト（伝道師）として日本全体の留学機運を高めることに貢献することが期待されています。日本代表プログラム大学生等コースには、以下のコースがあります。

- 大学全国コース
：独立行政法人日本学生支援機構の第二種奨学金に据ける家計基準を満たす学生を対象とするもの（指定寄付金対象事業）です。
- 大学オープンコース
：独立行政法人日本学生支援機構の第二種奨学金に据ける家計基準を超える学生を対象とするものです。

- > トビタテ! 留学JAPAN 日本代表プログラム 大学生等コース（全国コース・オープンコース）募集要項
- > トビタテ! 留学JAPAN 日本代表プログラム 大学生等コース 説明ムービー（7分弱・YouTubeへ遷移）

募集要項や説明動画
はコチラ!

オンライン申請

トビタテ! 留学JAPAN 日本代表プログラム



オンライン申請の流れ

STEP1

申請の準備

- 1) トビタテ! 留学JAPAN日本代表プログラムに応募することを在籍大学等の事務局へ申し出ます。
※事務局の連絡先などは在籍学内の情報（学内報や学内サイトなど）を参照ください。
- 2) オンライン申請に必要なキーコードを在籍大学等から受け取り、申請の学内締切日も確認します。
※キーコードがないとオンライン申請はできません。
※学内締切日は、在籍大学等により異なりますので、ご注意ください。
- 3) 事前に、在籍大学等の固有メールやGmailなどのPCメールアドレスを準備します。
※携帯電話・スマートフォンのメールアドレスは利用できません。
※このPCメールアドレスがオンライン申請サイトのユーザ名となります。

STEP2

学生アカウントの登録

- 1) 当ページの「学生アカウント登録ページへ」をクリックしてPCメールアドレスを登録します。
登録したPCメールアドレスへ確認兼アカウント登録ページのURLが記載されたメールが送信されます。
- 2) 受信したメール内のURLから学生アカウント登録ページを開いて必要情報を入力し、アカウント登録を完了します。

STEP3

留学計画等の登録・申請

- 1) オンライン申請サイトへログインして自身の留学計画等を入力します。
入力完了したら、学内締切日までに申請します。
- 2) 申請した留学計画に加筆・修正が必要と判断された場合、コメント付きで在籍大学等から申請を差し戻される場合があります。
その場合、PCメールアドレスに通知がありますので、留学計画を修正して再申請します。

※申請に関するお問合せは、在籍大学等の事務局へご連絡ください。
※差し戻される可能性がありますので、余裕を持って早めにご申請ください。

[アカウント登録ページへ](#)

アカウント作成
時に入力する
キーコード：

126030

家計基準判定

トビタテ！留学JAPAN 日本代表プログラム(大学生等コース) 2020年度後期【第13期】 募集情報

[地域人材コースはこちら](#)
[高校生コースはこちら](#)

2020年度募集(大学全国コース・大学オープンコース)

PDF

第13期募集スケジュール

留学開始期間	2020年8月10日(月)～2021年3月31日(水)
学生から在籍大学等への応募期間	在籍大学等で設定された期限
在籍大学等から機構への申請期間	2019年12月2日(月)～2020年2月28日(金) 17時
書面審査(一次審査)	2020年3月中旬～4月中旬
書面審査結果の通知	2020年4月下旬
面接審査(二次審査)	2020年5月16日(土)、17日(日)[東京]
採否結果の通知	2020年6月中旬
事前研修(2日間) ※1回参加	会場(未定)・日程(予定) 2020年8月～12月に留学を開始する派遣留学生 2020年7月下旬～8月上旬(予定) 2021年1月～3月に留学を開始する派遣留学生 2020年12月(予定)

・大学全国コース

[詳細をみる](#)

※大学全国コースは(独)日本学生支援機構の第二種奨学金に掲げる家計基準を満たす学生を対象とするものです

・大学オープンコース

[詳細をみる](#)

※大学オープンコースは(独)日本学生支援機構の第二種奨学金に掲げる家計基準を超える学生を対象とするものです

家計基準を満たすか超えるかは在籍大学等に問い合わせください

学生

①募集情報

学生

2020年度後期(第13期)官民協働海外留学支援制度応募の手引

PDF

[詳細をみる](#)

書類作成の前に明確にすべきこと

- 将来の目標（夢、目指すもの）は何か？
（なぜ、その目標を持つに至ったのか？）
（現状の社会にどういう問題意識を持っているか？）
- その目標、実現する具体的な方法は？
（具体的にどういう経験、知識が必要か？）
- それを実現するのに留学が必要となる理由は何か？
（留学を通じてどういう経験、知識を得たいのか？）

書類作成上の注意点（基本事項）

- × 説明をしっかりと読み、理解し、指示通りに作成する。
- × 限られた文字数で伝えるべきことを確実に伝える。簡潔で分かりやすい文章を。
 - + 同じことを繰り返し別の表現で言っていないか？
 - + 冗長な文章になっていないか？
 - + 誰が読んでも理解できる文章になっているか？
- × 顔写真添付の際の注意
 - + 元データのファイルサイズが大きい場合は、1MB以下に圧縮／縮小して添付すること。

書類作成上の注意点

- × 詳細まで留学計画を考えた上で記入する。
 - + 留学計画書の内容を変更するには、トビタテ事務局からの承認（再審査）が必要。承認プロセスには時間がかかり、また明確な説明が求められる。
※世界トップレベル大学等コースの場合、当初計画の第2希望、第3希望以外の大学への変更は不可！
 - + 受入機関が未定の場合、行く可能性がある機関はすべて記載すること。
（応募時点では、受入先が未定でも可）
 - + 応募時点で、授業料申請を「無」にした場合、その後は変更不可。（語学の授業は支援対象外）
 - + 留学期間の変更でも、その理由と必然性、いかに留学の「質」を確保するか等説明が必要。

留学計画の目的と概要

- × 目的は明確か？（世の中にどう関わるか、貢献できるか）
- × その目的を設定した背景・理由は明確か？
- × 留学計画および（期待される）成果は具体的か？
- × 目的と留学のプランの整合性は取れているか？なぜ、その国なのか？

「留学計画の目的と概要」

どういう構成にすれば分かりやすく伝わるか？

① トップダウンでの論理展開

- ・まず、大きな夢・目的・目標を述べる。
(この目的、目標をなぜ持つに至ったかの説明も簡潔に入れる)
- ・この夢・目的・目標の実現に必要なことは何かを述べる。
(なぜ留学に行く必要があるのか、を説明する)
- ・留学先で何をするのか、またそこで得られる成果は何かを述べる。
(できるだけ具体的な活動内容、および成果)
- ・結びとして、「これらの活動を通じて、〇〇を実現したい」等述べる。

② ボトムアップでの論理展開

- ・まず、留学計画の具体的な内容を述べる。
- ・この留学計画からどのような成果が得られるかを述べる。
- ・そこで得た成果をもとに、将来どのようなことを成し遂げたいのかを述べる。

「留学計画の目的と概要」

どういう構成にすれば分かりやすく伝わるか？

③ 箇条書き方式

- ・ 「留学計画の目的」
（〇〇という夢を実現するために、〇〇に留学します。）
- ・ 「留学計画の概要」
 - 「留学先①」（どこに、いつからいつまで、何を、どのように）
 - 「留学先②」（同上）
- ・ 「留学から得られる成果」

- ・ 「将来の目標」
（この留学での成果をもとに〇〇という夢を実現したいと思います。）

「留学計画の目的と概要」

どういう構成であれ、盛り込むべき内容は？

① 将来の夢、目標、目的

→ 個人的なものではなく、社会を意識したものであること！

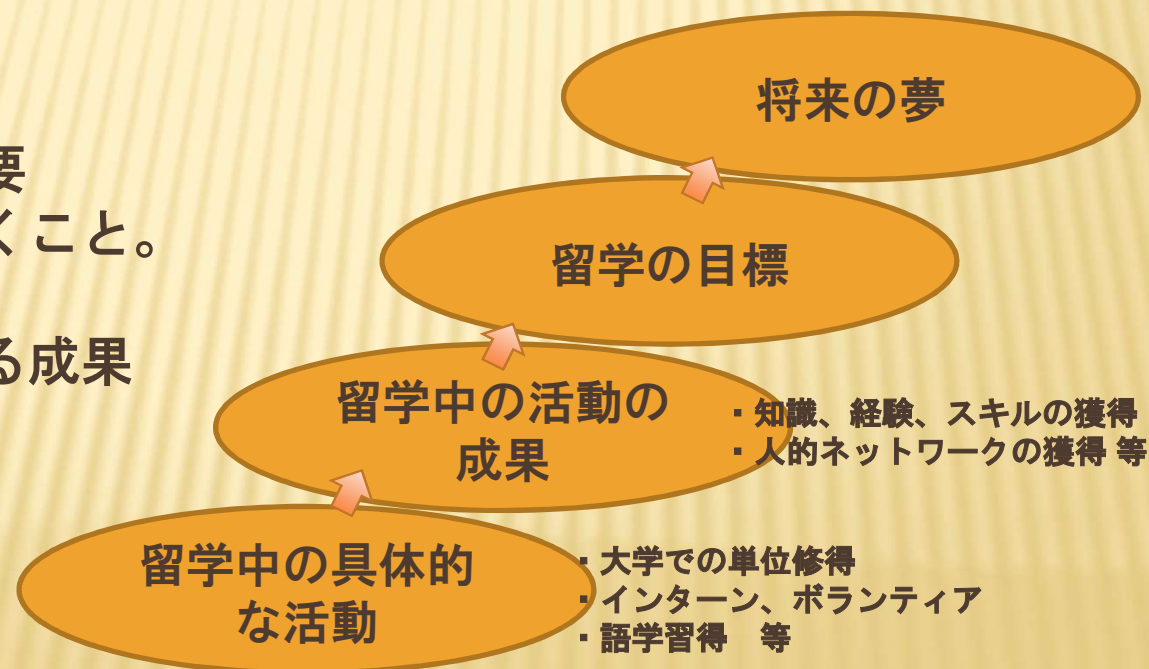
→ なぜ、その夢、目標、目的を持つに至ったのか？

② 留学の目的

③ 留学計画の概要

→ 具体的に書くこと。

④ 留学で得られる成果



自由記述書

- × 「なぜ？」にきちんと答えているか？
－ 読み手に疑問を残さない。
- × 熱意・やる気が伝わる文章になっているか？
- × 自己満足な文章になっていないか？
- × 分かりやすくするために図表や写真の活用も！

自由記述書

1. 留学によってどんな自分になりたいのか
 - ・ スキル、知識
 - ・ ヒューマンスキル（定性面）
2. 困難を克服した経験
 - ・ どんな困難だったのか？
 - ・ どのように克服したか？（自身の変化を明確に）
 - ・ その経験は今後どのように活かせるか？

※大学受験について書くときは要注意（←困難と呼べるか？）
3. トビタテ！に対して貢献できると考えること
 - ・ 留学機運を高めるためにできること等
4. その他アピールできるポイント
 - ・ 自分の強み（具体的エピソード）
 - ・ 留学計画実現に向けた取り組み等

外してはいけないポイント！

具体的に書くこと

留学計画の目的、留学中の活動内容、自由記述書の各項目を書く際には、とにかく具体的に書く。

個性を出すこと

自分らしさを感じられる計画になっているか。
だれでも書けるような内容になっていないか。
→ 自分の実体験からストーリーを作る。

社会を意識すること

世の中にどのように貢献できるか（したいか）、影響を与えられるか（与えたいか）、を考えること。

こんな留学計画はダメだ！

× 目的が不明確・不明瞭

『目的は、〇〇大学で〇〇学を学ぶことです。』

→ それで一体どうするの？何がしたいの？将来どうなりたいの？

『日本を外国人にとって働きやすい国にする！』

→ 具体的な課題は何か？働きにくい状況を生み出す原因は何か？
なぜ働きやすい国にしたいのか？その結果、何を実現したいのか？

× 目的が個人的（⇔社会的）

『留学を通じて、〇〇を身につけたい。』

→ 個人的な興味関心は分かったけど、世の中に対してどういう貢献ができるのか？

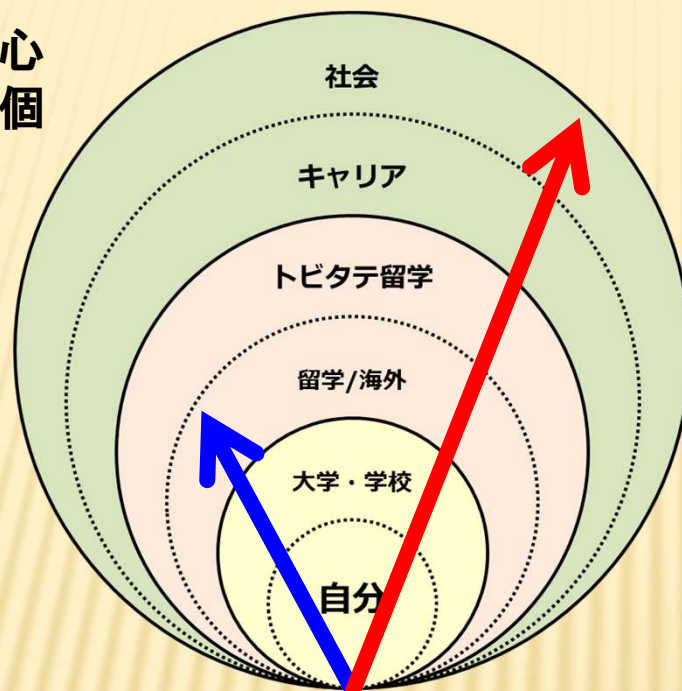
→ アカデミックな研究目的だけの留学はトビタテの場合はかなり厳しい。

こんな留学計画はダメだ！

- × 選択したコースと留学計画の内容が合っていない。
- × 自由記述書が“お粗末”
1ページしか書いていない。字が大きすぎ。
文字間隔が広すぎ。
→ それであなたの熱意が伝わりますか？
- × 具体性に欠ける
インターンをするなら、どんな分野で、どんな経験を積むのか？
世界で活躍したいなら、どんな分野で、どんなスキルを武器に？
大学で学ぶなら、どんな科目を、何のために学ぶのか？
- × 誰にでも書けるような一般的な内容である
抽象的な表現の羅列。耳触りの良いフレーズばかり。

社会を意識せよ！

(青線)
個人的な興味関心
を満たすための個
人的ストーリー



(赤線)
個人的な興味関心
を超えて、世の中
にどうかかわって
いきたいかという
社会的ストーリー

図：トビタテ事務局作成の説明資料より抜粋

**トビタテ！は「現場」主義（？）
インターンなどの実践活動重視の計画を！**

何が求められているのか？

× 求める人材像『将来のグローバルリーダー』 (募集要項 p.2)

- + 世界の人々との交流を通じた経験から学ぼうとする意欲
- + 社会のために貢献したいという高い志
- + 自らの志を具体化するための思考力と行動力
- + 失敗から試行錯誤しながらも挑戦し続ける強い精神力
- + 様々なことに好奇心、探究心を有し、未知の領域に対しても果敢に挑戦する姿勢
- + 集団活動においてイニシアチブをとり、周囲を巻き込む能力



企業の採用活動における「企業が求める人材像」そのもの。

何を伝えればよいか？

- × 『自分は「求める人材像」に合致する可能性が高いですよ。』ということアピール。
 - + 現時点で「求める人材像」の各ポイントを身に付けている必要はなく、これからの留学で身に付けれることができればよい。
 - + 民間企業が出資→産業界に貢献せよ。
 - + 産業界で活躍するためには、座学だけでは不十分。実社会のことを理解することが必要不可欠。だから「実践活動」が必要。むしろ「実践活動」のみでも十分。
 - + 多様性人材においては、各分野においてグローバルに活動、活躍するための素地を養う。

コース選択を間違えないこと！

- × 新興国コース、トップレベル大学等コースは **産業界で活躍する**ことが前提。

→ 「日本企業にとってメリットがあるか、日本企業が儲かるか？」ということ。

- × 留学先が新興国の大学、トップレベルの大学だとしても、留学計画のメインの目的が「ビジネス」以外（芸術、政治、行政、教育、研究、メディア、観光、ファッション、日本文化、国際協力等）であれば、**多様性人材コース**で応募。

→ 「様々な分野で日本のプレゼンスを高められるか？」ということ。

過去に採用された外大生の留学タイトルの例

「未来の日露ビジネス交流の発展につなげることを意識した現地ロシアでのインターンシップとフィールドワーク！」

「日本と新興国との間で、双方の課題が解決されるビジネスモデルの追求」

「『エコツーリズム』で日本を持続可能な観光大国にする！環境×観光」

「Together - Sama Sama - Saath Saath - 共生社会を目指すメディアの構築」

「クリエイションにおける「グラフィックデザイン」という視点と「語学」という視点から見た「発信力」をイタリアで学ぶ」

「BIOの国フランスの「食育」を学び日本の食の安全に対する意識改革に貢献し、有機野菜の市場を活発化させたい！」

「インドネシアの「多様性」に着目し実践活動と留学を通じて各地域への総合的な深い知見を持ったビジネスリーダーを目指す」

「学問と実社会をつなげたい！ 様々な視点から社会開発を学ぶルワンダへの留学」

「報道改革；異文化交流の視点から見る平和構築・紛争予防及びその中でのジャーナリストの役割」

「ウクライナにおける紛争解決と被害者支援のために～取材・発信を通し国に寄り添う～」

「“Win-Win”な社会開発—支援しながら利を発生させる社会開発の発見により、世界中を巻き込み、貧困を解決しよう—」

もうひとつ、大切なこと。

＜ロジックだけでは不十分＞

- × 「**パッション**」
情熱、熱意が伝わるか？
- × 「**独自性**」
“自分らしさ”はあるか？
- × 「**チャレンジ精神**」「**好奇心**」
できるかどうか、よりも
やりたいかどうか。

応募について

①オンライン申請：『留学計画書』

必要事項をすべて入力し、必要書類を添付したら「学校へ申請」をクリック！

<申請期限> 2020年2月9日（日）23:59 厳守！

→ 申請書類を確認し、随時差し戻しをします。再提出期限は、別途お知らせします。

②紙媒体：『家計基準判定書類』

<提出締切> 2020年2月7日（金）16:30 厳守！

留学支援共同利用センターに提出。

※郵送による提出も可。（ただし、個人情報書類のため持参を推奨）

③紙媒体：『学内申請書（教員による確認書）』

<提出締切> 2020年2月14日（金）16:30 厳守！

留学支援共同利用センターに提出。

※家計基準判定を先に知りたい場合は、②の書類を早めに提出してください。

最後に・・・

トビタテの留学計画をどう書けば
よいのかわからない場合・・・



- ・留学支援共同利用センターの「留学相談」を利用する。
- ・指導教員の先生に見てもらう。
- ・過去のトビタテ生に見てもらう。
- ・トビタテ生がやっている各種相談会に参加する。

問い合わせ先・書類提出先

【留学支援共同利用センター】
（留学生日本語教育センター棟 1 階）

メール：ryugakushien@tufs.ac.jp

電話：042 - 330 - 5113

開室時間：平日 9:30 ～ 16:30 （昼休み：12:40 ～ 13:40を除く）

※冬学期中も開室しています！

よりよい留学計画を作るには、第三者に読んでもらって、アドバイスをもらい、
繰り返し推敲することが必要です。

→ 当センターの「留学相談」をご利用ください！

<http://www.tufs.ac.jp/institutions/facility/ryugakushien.html>